

委員名	発言内容	対応方法
鶴田委員	次世代にどう伝えるか、担う人たちにどう伝えていくのかという人材育成などが重要だと思う。 戦略会議の時にもヒトの視点が重要だと話していたと思うので、次世代へ伝え、それを市民がどう活動に移していくかという内容を柱の4つ目に作ったらどうか。	計画の推進に係る部分があるので、第4章にて記載します。
生田委員	歴史や魅力を伝えていけるサイン戦略があるといいと思う。	施策1-2の取組で検討します。
	歩道空間をいかに有効に魅力的な場所として活用できるか、いきなり全部を整備するのは大変なので実験的に取り組みながら進めていくのはどうか。	施策1-1の取組で検討します。
名和委員	四季を意識した施策を展開し、四季を感じられるまちづくりができるとよい。	施策1-2及び施策3-2の取組で検討します。
副島委員	信長が造ったお城は注目を浴びてきているが、信長が作った城下町だということもあわせてPRできるとよい。(ものごとのバックグラウンド) れきしるこまきも常設展示だけでなく、特別展示があると人が集まるのではないか。	施策1-3の取組で検討します。
眞水委員	現在イベントごとがストップしてしまっているが、にぎわい創出や人に来ていただくためにもお祭りなどは復活出来たらいいと思う。	施策3-2の取組で検討します。
水野委員	小牧市は令和3年度にSDGs未来都市に選定されているし、本計画を推進していくことで、SDGsの目標達成に寄与できるとよい。	序章にSDGsとの関連性について記載するとともに、体系にもSDGsの該当項目を表記します。
加藤委員	駅西広場や駅東公園の整備をこれからしていくということなので、どういう施設にするか議論できるとよい。	施策2-2の取組で検討します。
秦野委員	旧図書館跡地の活用法について、議論できるとよい。	施策1-2の取組で検討します。
犬飼委員	歴史、文化資源の活用が大きな柱となる。城下町を含めて小牧全体の歴史をPRするもの、民芸館やジオラマなどが図書館跡地にあるといいのではないかと思う。	施策1-3の取組で検討します。
日比野委員	この地域には道標があるが、あまり認知されていないように思う。周知をすることで、見てみよう、来てみよう、行ってみようにつながっていくと思う。	施策1-2の取組で検討します。

廣瀬委員	歴史・文化ゾーンに位置するお寺に対して意見を聞いたり、話し合いの中に参加していただいた方がいいのではないかと思う。	中心市街地に位置するお寺を訪問し、本計画について説明、意見交換を実施しました。
永渕委員	小牧市は外国人が多いため、多文化共生の視点があるとよい。	施策２－３の取組で検討します。